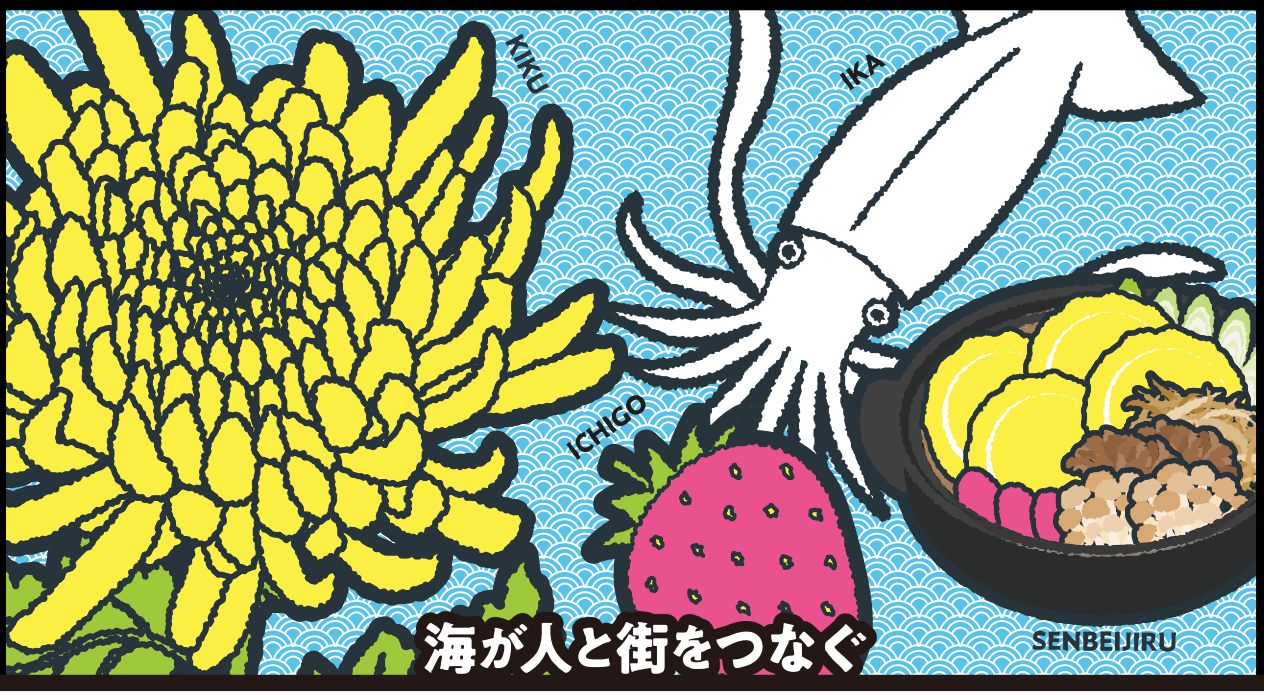
ひと・産業・文化が輝く北の創造都市

八戸

保存版



海が人と街をつなぐ

ハンディガイドブック

2021.SPRING

HACHINOHE

観光マップ・交通情報

※各施設名の番号は、本パンフレットの各施設紹介ページと対応しています。

八戸市
ホームページ

VISIT はちのへ
ホームページ

2021年度内に全線開通する「三陸沿岸道路」を利用すれば、仙台方面へのアクセスも便利に!

フェリーターミナルからの所要時間（八戸港フェリーターミナルから）

観光に関するお問合せは
0178-27-4243（はちのへ総合観光プラザ）
（対応時間:9時ー19時）

車のご利用

八戸市中心街まで----------約15分
蕪島まで ----------約15分
種差天然芝生地まで----------約25分
三陸沿岸道路 八戸南IC まで--約30分

バスのご利用（シルバーフェリーシャトルバス）

0178-44-7111（南部バス 八戸営業所）

本八戸駅まで----------約15分／300円
中心街ターミナルまで -------約25分／300円
八戸駅まで ----------約40分／500円

タクシーのご利用

本八戸駅まで ------- 約15 分／約2,200円
中心街まで --------- 約20 分／約2,700円
八戸駅まで ---------- 約20 分／約3,500円

八戸市のグルメスポット

（一財）VISIT はちのへ提供

❶みなと食堂

青森県八戸市大字湊町字久保 45-1
TEL/0178-35-2295

平目漬け丼／丼に敷き詰められた平目の切り身、その上に黄身とわさびが乗った見た目も美しい丼。朝から贅沢な気分が味わえます。

❷八戸屋台村 みろく横丁

青森県八戸市大字六日町１０
TEL/0178-44-7101

八戸市中心街には８つの横丁があり、初めて訪れた方にも入りやすい横丁が「みろく横丁」。26 店の屋台があり、各店舗が郷土料理や海鮮料理でおいしさの腕を競い合っています。

❸陸奥湊（むつみなと）駅前朝市

青森県八戸市大字湊町　JR 陸奥湊駅前
TEL/0178-33-6151

戦後から八戸の台所として親しまれている陸奥湊駅前朝市の楽しみは、何といっても八戸の新鮮な魚介を活かした朝ごはん。朝市でお刺身やお惣菜を購入し、八戸市営魚菜小売市場内で買ったご飯・みそ汁などと組み合わせて、オリジナルの朝ごはんを作ることができます。

❹館鼻岸壁朝市

青森県八戸市新湊
TEL/080-5734-3251（湊日曜朝市会）

普段は何もない広大な岸壁に、毎週日曜日の早朝にだけ出現。全長 800m にわたって 300 以上の店が立ち並び、毎週数万人の人出を誇る国内でも最大級の朝市。八戸自慢の鮮魚などの海産物、野菜や果物、惣菜や雑貨などあらゆるものが並びます。（３月～ 12 月まで）

八戸市の特産品

▲八戸せんべい汁

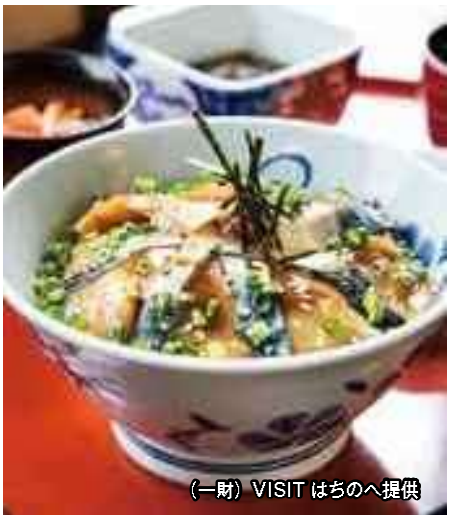
八戸地方で食べ継がれている郷土料理。肉や魚、野菜やきのこなどでダシを取った汁の中に、汁物専用の「おつゆせんべい」を割り入れ、煮込んで仕上げる。おいしいだし汁がしみ込んだせんべいのツルツル、モチモチした食感が特徴！

▲八戸ブイヤベース（2～3月限定）

八戸港水揚げの魚介類を最低4種類以上使用したブイヤベースを楽しんだ後、スープを活かした〆の一皿を楽しめる「一皿で二度おいしい」のが八戸ブイヤベース。毎年2月～3月に「八戸ブイヤベースフェスタ」が開催され、市内外の十数店が参加しています。

いちご煮▶

ウニとアワビをふんだんに使ったお吸い物で、乳白色の汁の中に沈むウニの姿が、朝もやの中に霞む野いちごのように見えたことから名づけられました。



（一財）VISIT はちのへ提供

▲八戸前沖さば

秋以降の一定期間内に三陸沖以北の近海で漁獲し、八戸港に水揚げされたサバを「八戸前沖さば」としてブランド認定。しめさばや味噌煮などの定番料理はもちろん、串焼き、棒寿司、さば出汁のせんべい汁や八戸前沖さばの漬け丼など、多彩なメニューを味わうことのできるさば専門店も。

（一財）VISIT はちのへ提供

◀八戸ワイン

近年醸造が始まった八戸ワインは、市内の2か所のワイナリーで醸造されており、さわやかな風味が楽しめます。

体験してみよう！八戸

❺勾玉（まがたま）作り・火起こし体験

TEL/0178-38-9511

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館では、縄文人のものづくりが体験できるメニューが用意されています。
国宝に指定されている合掌土偶など、貴重な出土品の見学と合わせて。（要申込）

❻SUP・カヤック体験

蕪島周辺など　TEL/0178-20-0234
（OUTDOORBOX RIVERRUNS）

近年注目されているアクティビティであるSUP（スタンドアップ・パドルボード）やカヤックを体験できます。インストラクターがしっかりとレクチャーしてくれるので安心です。（要申込）

❼種差朝ヨガ

種差天然芝生地（青森県八戸市大字鮫町字棚久保）
TEL/0178-38-2221（民宿石橋）

種差天然芝生地で6月～9月の毎週土曜日朝に開催。国立公園の素晴らしい景観を眺めながら、天然芝の上でヨガを楽しみましょう。

八戸市の観光スポット

⑧八食センター　青森県八戸市河原木字神才 22-2　TEL/0178-28-9311

八戸港で水揚げされた新鮮な魚介類や生鮮野菜、青森県南地方の地酒やおみやげなどが揃う巨大市場で、全長 170 mに約 60 店舗が軒を連ねています。館内には「厨スタジアム」と「味横丁」2つの飲食店街があり、市場で買った魚介類や食材を炭火で焼いて食べられる「七厘村」も人気です。

八戸市の観光スポット

⑨種差天然芝生地

青森県八戸市大字鮫町字棚久保
TEL/0178-51-8500（種差海岸インフォメーションセンター）

三陸復興国立公園・種差海岸を代表する景勝地。険しい岩礁と海、天然の芝生の美しい風景は、どこか異国情緒を感じさせます。

⑩八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

青森県八戸市大字是川字横山１
TEL/0178-38-9511

是川遺跡に隣接し、発掘された出土品を収蔵･展示。国宝「合掌土偶」をはじめ、縄文時代の優れた漆文化や技術など縄文の美を堪能できます。

⑪蕪島

青森県八戸市大字鮫町字鮫 56-2
TEL/0178-51-6464（蕪島休憩所）

毎年３月～８月頃にかけ、３万から４万羽のうみねこが繁殖のために飛来、国の天然記念物に指定されている場所。「蕪嶋神社」はかぶあがりの御利益があるとされています。近くには物販施設「かぶーにゃ」も。

⑫八戸ポータルミュージアムはっち

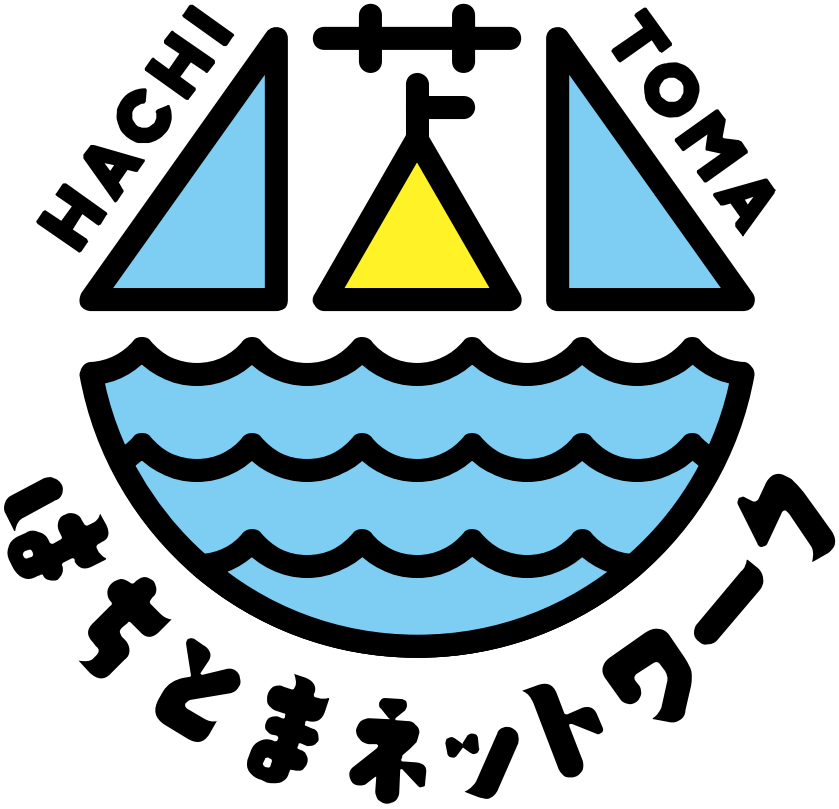
青森県八戸市大字三日町 11-1
TEL/0178-22-8228

八戸の魅力を凝縮して展示する八戸観光の入り口となる施設。カフェやショップもあり、さまざまな楽しみ方ができます。

WHAT IS " HACHITOMA NETWORK "?

とは?

はちとまネットワーク



「はちとま」とは、八戸市・苫小牧市の略称であり、また、「ネットワーク」とは、フェリー航路やコンテナ航路での繋がりや、両地域と人と人の繋がりを意味するもの。苫小牧市と八戸市は多くの製造業が立地する工業都市、アイスホッケーアジアリーグのホームタウンであるといった共通点があります。両市の密接な連携と協力により、フェリー航路を活用した交流人口の拡大や、新たな海外コンテナ航路の開設等による物流機能の強化等の面で都市間連携による相乗効果を得ることを目的としているほか、観光やスポーツ等の分野においても、連携・協力を推進していくため平成 30 年 7 月 31 日に締結されました。

ロゴマークについて

苫小牧市と八戸市が航路により繋がれていることから、船と海を基に抽象的造形で表象化したもの。苫小牧市の「苫」の字と八戸市の「八」の字をモチーフにしており、「苫」の字は、船体と情報を受発信するアンテナに、「八」の字は、両側に配置し、三角の帆に見立てており、両市が空色の帆を纏った黄色に輝く一隻の船となり、力強く大海原を前進し、世界にネットワークを広めていくことをイメージしています。

シルバーフェリー

フェリー航路

昭和 48（1973）年にフェリー航路が開設されて以降、本州と北海道を結ぶ発着点として人やモノの交流機能を担っており、シルバーフェリーにて 1 日 4 便運航しています。

八戸市と苫小牧市はアイスホッケーの街！

苫小牧市には「レッドイーグルス北海道」、八戸市には「東北フリーブレイズ」が本拠地を構え、各地で熱戦を繰り広げている。「白鳥王子アイスアリーナ」、「フラット八戸」は氷都を象徴するアリーナとなっています。

© 公益財団法人苫小牧市スポーツ協会
※写真は 2020-2021 シーズンのもの

苫小牧市の観光スポット

⑧緑ヶ丘公園

北海道苫小牧市字高丘 41-18 TEL/0144-33-6933

ハイキングやピクニック、各運動施設が併設されるなど市民の憩いの場となっています。展望台から眺める景色、特に夜景がとても綺麗です。

⑨錦大沼公園

北海道苫小牧市樽前４２１－１
TEL/0144-67-5149

樽前丘陵の先端に位置し、7月ごろにはハナショウブが見頃を迎え、冬はワカサギ釣りも楽しめます。

⑩オートリゾート苫小牧アルテン

北海道苫小牧市樽前４２１－４
TEL/0144-67-2222

北海道最大規模のオートキャンプ場で一年を通して楽しめます。隣接するゆのみの湯には、源泉かけ流しの露天風呂があり、疲れた体を癒します。

❺道の駅ウトナイ湖 & 展望施設

北海道苫小牧市植苗 156-30　TEL/0144-58-4137

ラムサール条約登録湿地であるウトナイ湖。展望施設屋上からは 360 度の眺望を楽しめる最高のロケーションです。
ご当地グルメ、地元特産品も充実しており、ぜひ立ち寄りたい場所です。

❻樽前山

苫小牧が誇る霊峰。七合目ヒュッテからは約 50 分で登ることができます。支笏湖や太平洋の景色を堪能でき、本格的な登山を身近に楽しめる山として親しまれています。

❼樽前山神社

北海道苫小牧市高丘 6-49
TEL/0144-36-6661

明治 8 年明治天皇の勅命により祭神「大山津見神」「久々能智神」「鹿屋野比売神」の三神が定められ、山麓より町の中心地に御奉遷、この地の総鎮守郷社として奉斎されている道内屈指の名社です。

❷乗馬・スノーアクティビティ

乗馬や馬車のほか、広大な敷地を生かしたアウトドアアクティビティを１年を通してお楽しみいただけます。北海道産食材を使用したレストランや、約 1,000 品種の草花が咲くガーデンも人気です。

体験してみよう！苫小牧

© 公益財団法人苫小牧市スポーツ協会

※写真は 2020-2021 シーズンのもの

❸スケート

氷都・苫小牧。数々のオリンピック選手を輩出。白鳥王子アイスアリーナは、「レッドイーグルス北海道」の本拠地として熱戦を繰り広げています。

❹カヌー

美々川や錦大沼で緑に囲まれカヌーの上で過ごすスローな時間は素敵です。実は冬カヌーもおすすめです。

苫小牧市の特産品

◀ホッキ貝・ホッキカレー

徹底された資源管理で 20 年連続漁獲量全国 1 位を記録した、苫小牧が誇る特産品。そんなホッキ貝を使用したカレーは絶品です。

カレーラーメン▲

2018 年に開催された「よこすかカレーラーメンフェスティバル」にて見事 1 位を獲得し、カレーラーメン熱は更に拍車がかかりました。

◀ハスカップ

「不老長寿の実」として古くからアイヌの人々に珍重されてきました。ビタミンや鉄分が豊富で美容や健康にいいとされています。ジャムやゼリーとしてお楽しみいただけます。

▼B1 とんちゃん

苫小牧市で 40 年余り育成されている健康で安心安全なブランド豚です。豚まんやシューマイは特産品に認定されており、ふるさと納税の返礼品としても大人気なご当地グルメです。

スモークサーモン▶

1967 年の創業以来、「手作りの味」、「世界の味」をお届けしています。すべてにこだわった一品はおもてなし、そしてご家庭にも華やぎと温かい時間を演出します。

◀アスパラガス

みずみずしく、旨味が詰まったアスパラガスは皆さんに親しまれ、ふるさと納税の返礼品としても大人気です。

▲ミニトマト

最先端のシステムを採用した栽培で、甘みと酸味が絶妙なスイーツのようなトマトです。ふるさと納税の返礼品としても大人気です。

苫小牧市の海鮮グルメ

北海道の新鮮な魚貝や野菜・果物が勢ぞろい。水揚げ日本一のホッキ貝も大人気！

❶ぷらっとみなと市場

北海道苫小牧市港町２丁目２－５
TEL/0144-33-3462

苫小牧漁港前に構える市場。新鮮な魚貝から野菜、果物たちが勢ぞろい。食事処もあり、お昼時は美味しい海鮮料理を求め、賑わっています。

TOMAKOMAI

観光マップ・交通情報

※各施設名の番号は、本パンフレットの各施設紹介ページと対応しています。

フェリーターミナルからの所要時間

観光に関するお問合せは

0144-32-6448
（苫小牧市産業経済部 産業振興室 観光振興課）
（対応時間:8時45分ー17時15分）

もしくは

0144-34-7050
（一般社団法人 苫小牧観光協会）
（対応時間:9時ー18時）

苫小牧市観光協会ホームページ

苫小牧市ホームページ

バスのご利用（24 番フェリー線苫小牧行き）

苫小牧駅まで----------約20分／250円
ぷらっとみなと市場まで ---約15分／250円
（出光カルチャーパーク停 下車後、徒歩15分）
白鳥王子アイスアリーナまで ---約10分／ 250円
（総合体育館前停 下車後、徒歩7分）

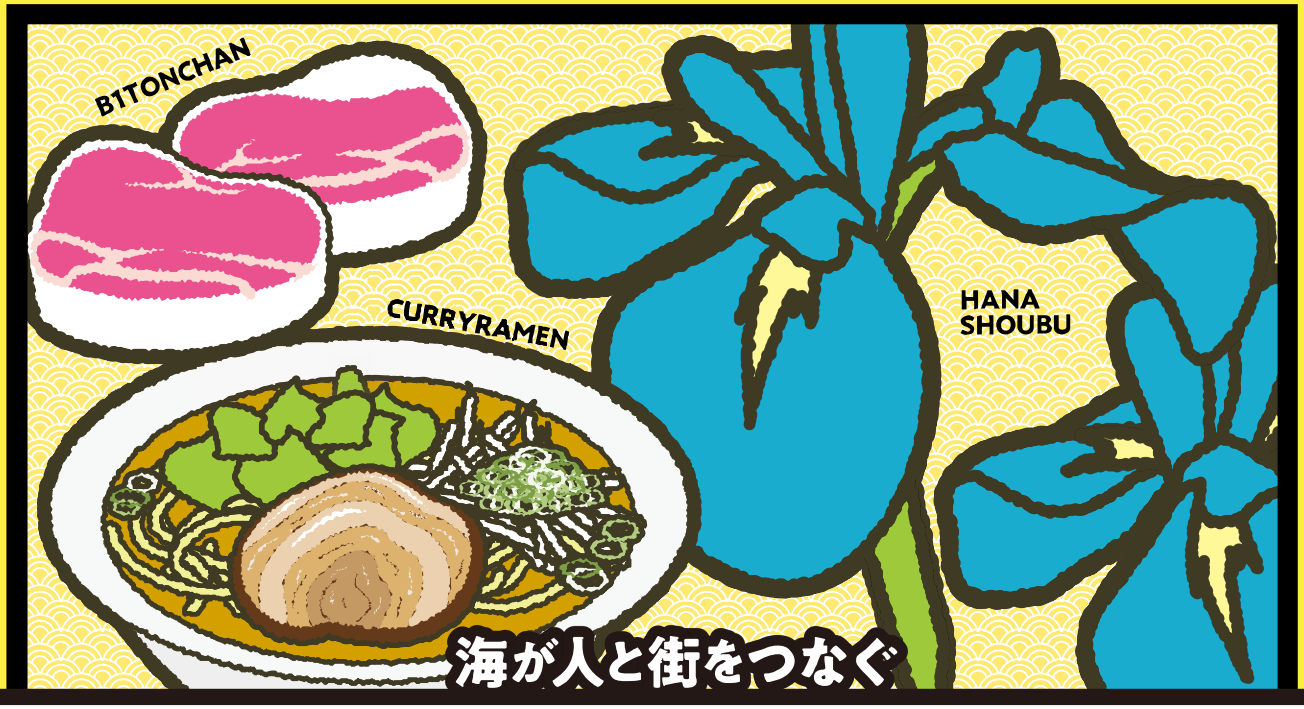
タクシーのご利用

苫小牧駅まで----------約13分／約1,400円
ぷらっとみなと市場まで-----約10分／約1,300円
白鳥王子アイスアリーナまで約10分／約1,300円

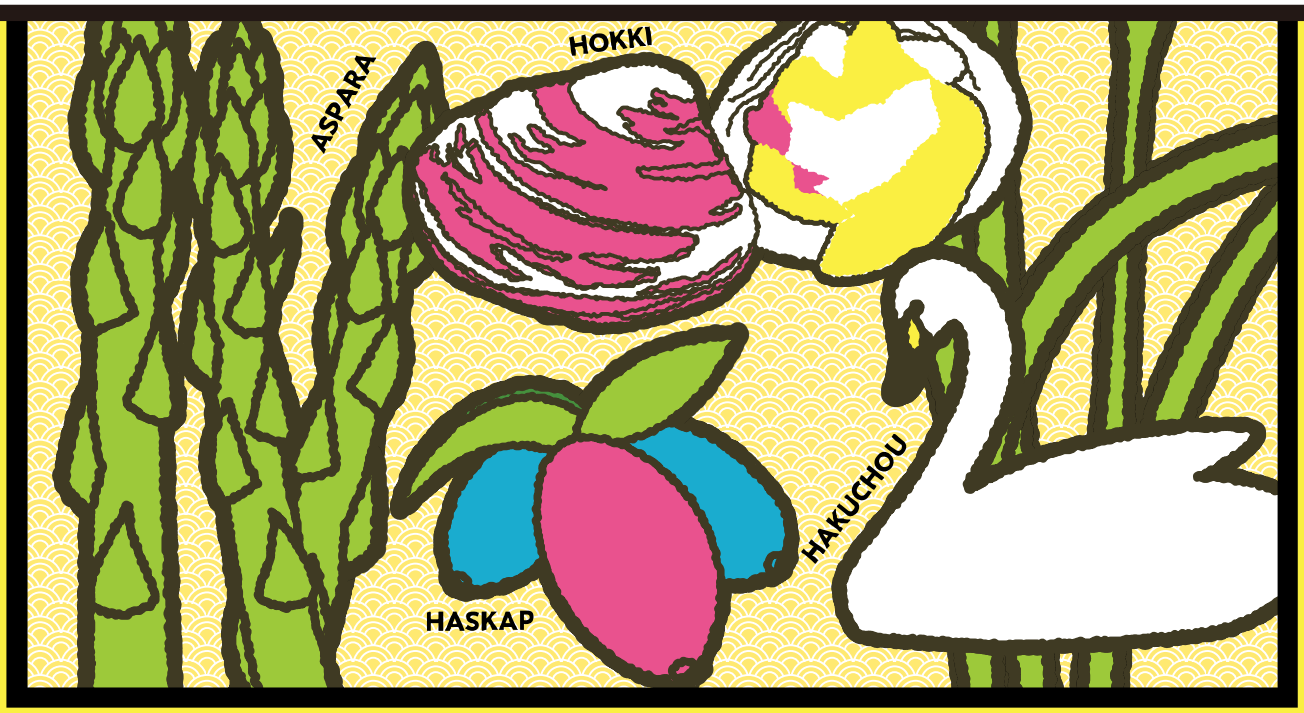
資源豊かな 工業と港湾の都市

苫小牧

保存版



ハンディガイドブック



2021.SPRING